

水産業強化支援事業事後評価報告書

		作成部署名 宮崎県水産政策課	
政策目的		水産資源の持続的な利用・管理の推進	
政策目標		資源増養殖目標	H31-2
事業実施主体		宮崎県養鰻漁業生産組合	
実施地区名		宮崎県宮崎市	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		平成31年度～令和2年度	令和4年度
交付金額		153,700,000円	
事業計画の内容		養殖施設の整備	
評価	成果目標	鰻の生産量増加	
	現状値	249.7 t (令和4年度末時点)	
	目標値	151.6 t (令和4年度末)	
	(1) 現状値の説明	現状値は、令和4年度における宮崎県養鰻漁業生産組合の出荷量の実績値を示した。なお、令和4年度の出荷量には、令和3年に出荷できなかった令和3年産も含む	
	(2) 地域への経済効果（ハード事業のみ）	養鰻場を新設したことにより、整備前はシラスウナギの歩留まり率が92.5%であったものが、令和4年度には97.0%まで上昇したことや養殖密度が薄まり生産倍率も1,150まで改善されたことにより生産量の上昇に繋がった。 また、加工用にまわせるウナギの量も増加したことで、ふるさと納税等に提供できるようになり幅広い人に認知してもらうことができた。	
	(3) 所見	養殖場の整備により目標値と比べて、65%ほど生産量が増え、養鰻業者の所得向上に繋がった。	
(4) 評価機関への意見等	-		
今後の改善方向等に関する分析		-	